



平成31年2月14日

## あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

団体名 大分青少年少女発明クラブ  
代表者名 園田 浩之  
所在地 大分市大字羽田588-1  
電話 (097) 569-1272

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

### 記

1. 事業名 大分青少年少女発明クラブ活動
2. 事業の概要 青少年少女に科学的な興味、関心を追求できる場を提供し、家庭や学校環境を離れて、異年齢の集団の中での工作活動を通じ、物を創る喜びを体得させ科学的な発想に基づく生活態度を育成すると共に、創造性豊かな人間形成を図ることを目的とした活動を続けています。
3. 事業費 100,000 円
4. 交付申請額 75,000 円
5. 概算交付 概算交付を希望する。  
概算交付を希望しない。  
※注意 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書 (様式1-1、1-2)  
(2) 事業計画書 (様式2)  
(3) 収支予算書 (様式3)  
(4) 団体要件・事業要件確認シート (様式4)  
(5) 誓約書 (様式5)  
(6) 活動目標設定書 (様式6)  
(7) 規約、会則、定款等の写し  
(8) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)  
(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

## 団 体 調 書

## 1 団体の概要

団体名	(ふりがな) おおいたしょうねんしょうじょはつめい くらぶ 大分少年少女発明クラブ			
事務所の所在地	〒 870-0942 大分市大字羽田588-1 龍堂勝彦様方			
	電話	(097) 569-1272	FAX	(097) 569-1816
代表者氏名	(ふりがな) そのだ ひろ ゆき 園 田 浩 之	団体構成員数	50 人	
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(氏名)	携帯		
	(住所)	FAX		
	(電話)	E-mail		
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	15	その他の分野	
設立年月日	1983 (S58) 年10月	会報等の発行	有 (年7回発行) ・ 無	
ホームページ	http:// hatumeicluboita.jimdo.com		E-mail	ka-ryudo@oct-net.ne.jp
主な活動地域	植田 【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、鷺野、賀来】			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	少年少女に科学的な興味、関心を追求できる場を提供し、家庭や学校環境を離れて、異年齢の集団の中での工作活動を通じ、物を創る喜びを体得させ科学的な発想に基づく生活態度を育成すると共に、創造性豊かな人間形成を図ることを目的とした活動を続けています。			
これまでの主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	25	大分少年少女発明クラブ活動	18回	378名
	26	大分少年少女発明クラブ活動	20回	410名
	27	大分少年少女発明クラブ活動	18回	400名
	28	大分少年少女発明クラブ活動	17回	390名
	29	大分少年少女発明クラブ活動	18回	378名
これまでに補助や委託を受けた実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額
	27	一般社団法人 大分県発明協会	大分少年少女 発明クラブ活動	300,000円
	28	一般社団法人 大分県発明協会	大分少年少女 発明クラブ活動	295,000円
	29	一般社団法人 大分県発明協会	大分少年少女 発明クラブ活動	295,000円
	(例) 30	大分市	1%応援事業	300,000円

## 2 活動計画書

## 事業の実施に関する事項

## (1) 公益的活動に係る事業

1%応援  
事業補助  
対象事業  
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予 算 額 (千円)
大分青少年少女発明 クラブ活動	課題： ブロック運搬ロボット ブロックの運搬競技  所定の場所に運搬して 積み上げ、時間内に沢 山積み上げた方が勝ち	31年11月～ 32年2月	大分職業訓 練センター	150	4	100
・青少年少女チャレンジ 創造 ・発明くふう展用作品の 製作指導 ・発想トレーニング	発想・設計・製作・ 指導・修正・製作・ 指導を繰り返しま ながら完成させていく	31年4月～ 32年2月	大分職業訓 練センター	300	15	320
小計					19 (a)	420 (c)

## (2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予 算 額 (千円)
勉 強 会	全国会議（地方） 全国会議（東京） 沖縄・九州 ブロック会議  活動内容・進め方等、 スタッフの勉強会	地方：11月 東京：2月  11月～12月  毎月第1土曜日	東京・各地方  沖縄・九州で 持ち回り  大分 南部公民館	80	15	400
小計					15 (b)	400 (d)

合計					(a)+(b) 34	(c)+(d) 820
----	--	--	--	--	---------------	----------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b)	(c)/(c)+(d)
	56%(A)	51%(B)

全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 × 100 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	54%
---	-----

## 事業計画書

事業の名称	大分少年少女発明クラブ活動	
事業内容	主な対象者	大分市内の小学3年生～中学3年生までの児童・生徒
	内容	<p>ロボット教室 基本ロボットに各自のアイデアをのせて課題をクリアするというロボットの製作をします。</p> <p>①基本ロボットの製作、②アイデアの構想、③アイデアの製作、④調整・試走、⑤模擬競技、⑥調整、⑦完成へと導きます。いろいろな積み重ねによって発明クラブ員の独創性が養われます。</p>
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月)	内容
	31年11月	<p>活動日：1回 教材中身の確認と部品の仕分け、部品管理用トレーの割り当てと製作の説明を行ないます。続いてロボットメカ本体の製作を開始します。</p>
	31年12月	<p>活動日：1回 メカ本体の組立に続き、運搬方法のアイデア構想によって3軸目装置を組み込んで調整をします。ひき続いて運搬アームの設計・製作に入ります。</p>
	32年1月	<p>活動日：1回 運搬アームを取付け後、アームの動きを確認し、操縦技術を確認しながら練習を行ない、模擬競技に挑戦して本番に備えます。不具合があれば調整します。</p>
	32年2月	<p>活動日：1回 運搬アームとメカ本体の最終調整を行ない、課題クリアの競技を行なって評価を行ないます。得点の多い順に賞を設け、ほかにアイデア賞・敢闘賞・努力賞などを設けます。</p>
広報計画・方法	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p>「発明クラブのPR」 発明クラブのホームページを通して活動内容やクラブ員の募集をします。またポスターやチラシを利用したり、出前講座も行ないます。</p>	
新規事業、継続事業の別	<p>※ 申請事業について、該当する口にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。</p>	
見込まれる効果 ※ 地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか、簡潔明瞭に記入してください。	<p>「継続事業」 参加者の評判もよく人気があるので、この事業は継続して毎年行なう予定です。</p> <p>全国少年少女チャレンジ創造コンテストやロボット教室など、保護者も一緒に参加して「ものづくり」の面白さを体得してもらっています。</p> <p>それでコミュニケーションが盛んになり、科学の面白さが自然と身につくことを願っているのです。</p>	

## 収支予算書

事業の名称： 大分少年少女発明クラブ活動

## 1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	75,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	25,000	
事業収入		
寄附金収入		
その他		
合計	100,000	

## 2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費		
旅費		
消耗品費		
燃料費		
食糧費		
印刷製本費		
通信運搬費		
広告料		
保険料		
手数料・委託費		
使用料・賃借料		
原材料費	100,000	赤外線リモコンロボット 相当品
備品購入費		
合計	100,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。